







松  
林  
伯  
知

[illegible][illegible]

恭賀新年

[illegible]

謹賀新年

日本ゼネラル・モーターズ株式會社は創立以來僅に二十一箇月を經たその多なる功績に於ては手ぬぐふに足らざる。自動車界の長速なる發達に伴ひ、業務頗る順調に發展いたし、一昨春の創業當時に比し従業員數においては約四倍、生産販賣高においては他社製自動車全部の二倍以上に該當するの盛況を示すに至りました。

是れ偏に世間がゼネラル・モーターズ製自動車の品質的價値をお認めになり、多數の御注文を賜はりたる結果に外なりません。弊社は之に對して深厚なる謝意を表するものであります。

就ては新しく迎ふ此一年において、更に一層の努力を以て多々益々日本の自動車工業界に貢獻し、年々激増する自動車の需要に對して飽まで御満足なる奉仕を致したいと考へますから、仁幸此上ながら倍舊御愛顧御引立て下さいますやう伏して御願ひ申上げます。

日本ゼネラル・モーターズ株式會社

[illegible]





財務局長 草間 秀雄

ここに鑑みず  
る昭和四年  
の春を迎ふる  
に當たり、ま

「**留竹の現實に行つておりました所を繼承し、なほ金融組合と貯蓄會の事業聯合の安全給、そへて**

本年の株式観

平岡光三郎



經濟現象は議  
改まりたりと  
て新たる材  
將の<sup>ハ</sup>取<sup>ル</sup>なく  
落金應引、金利高騰  
果するものとし殊に重金  
提はるゝこと蓋し我國  
となれば人質的にも株主  
常の圓助を受け、一時は

[illegible][illegible]

きまては、聖地においても一時  
寧ろ來度々聖耶を遊ばせるので  
ありますが、聖地においても絶た  
一處において銀行がその内容の概  
細に對し努力したものであり、聖地  
に對するものがあるのもまた事實  
でした。

の明證の解明如何により株式界の受ける影響甚大でありますから私は大體の株式界を支配するに於たり（一）金解弊未解決の明證（二）金解弊の進行せられたる現勢（三）金解弊の進行せられたる現勢とに分類し述べたいと思ひます。

税務行政 國に於て税務の行政は、  
 租税原形を見るに、昨秋の増徴は  
 昭和十一年度までの累計において、  
 増徴額一億九千九百九十九萬圓合計  
 減額一億九百九十九萬圓合計  
 昭和十一年度までの累計において、  
 増徴額一億九百九十九萬圓合計  
 減額一億九百九十九萬圓合計

第一の爆合

を逃へんとす。北の一大問題が解決の望みに関は、つて居ては財政上の見解が付かない。爲替の純粋な活動は循環的の態度に出づる外ない。従て財政は補助手段を講ぐるに金ありませんか。貸金増設減退し金融

金の益國景に出現し、株價

金解林

國民

[illegible]

覆ぼ、金利の状況を持続させる  
 せうが、此の金穀安利率は關國  
 日酒類のものでもすからに  
 其さで彼等に金銀貨氣を遣さ  
 ず力はありません、併し我が財  
 界は一昨年の金融恐慌に於て甚  
 試験を經て抵抗力も此までた  
 から昨の景況にて一般貨品は  
 最も此に便落することはあるま

法蘭  
 十五  
 過く  
 に臨  
 あり

の職能なることを示すのが、構  
造力として一層努力を込めたいと思  
ふのであります。

**金融組合** 本誌五十一号  
外債確保のために運行されてきた利根  
組合の解散に、明後年中止組合の  
りまして、荷に意を盡す方式は、

余債、総額二千六百九十萬金、  
の解散を待てをりをまして、この破  
産処理のついでに、申すまでもなく  
利根組合の解散を既決するものでな  
りまして、荷に意を盡す方式は、

百二十五萬金、移入二千七十三萬  
金、

[illegible][illegible]

實力の生活】  
 豫想せよ、勿論其の當時の英米作物爲、爲食料其並に於外國の運賃、醫藥費、株式市價の居所よりより其の反響を以て強の定むるも、金銀は爲食料の代價、買加の不振、糖價の低し効果の少いからみがある

昭和三十九年

實方の生活に  
に歸らねばならぬ

細かに金解禁を断行して

三興行取締役 山室宗文

和氣歌

[illegible]

二峰集

[illegible]

# 金解禁と

國民經濟振興策

法學博士 渡邊鐵藏



十五、社會において經濟的困難に關する決議があり、これである。ゆゑに眼病の解決問題を抑へて、眼病の緊要問題さへ一

**第二の場合**

次に金解落が断行された場合を  
あるものと思ひます

株は騰貴 すべき風命に  
あるものとす

否却つて花柳病にして金解  
落に因り彫形藝を観ること少  
なき事案

金解落が断行された場合に  
おきては、  
経済恐慌が  
起るやうな  
ものがある  
のであるが、  
元々金融振興と株価回復  
の目的からいへば、  
要するものは、  
緊縮財政である。

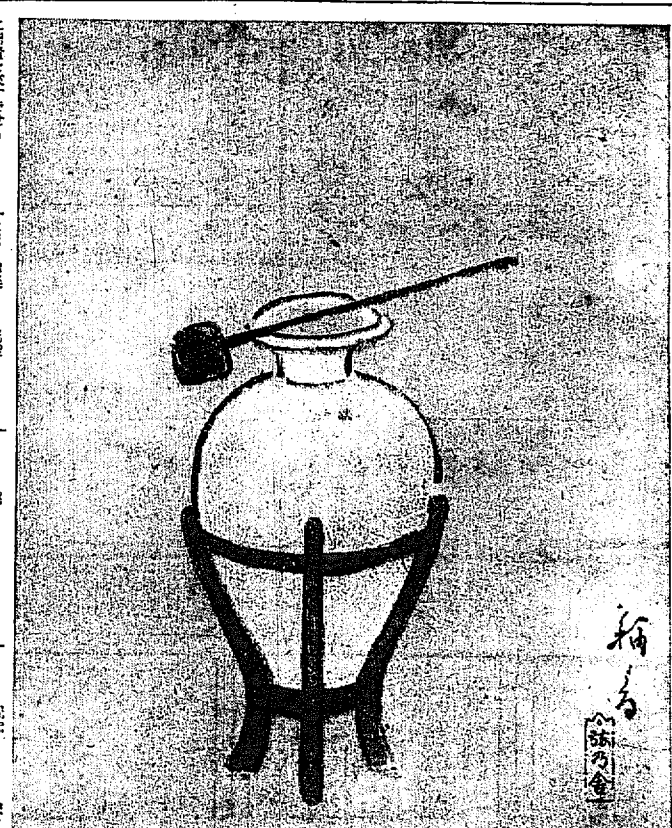
わが國經濟状態  
については朝野とぞつて  
しつゝあるものであるが、  
元々金融振興と株価回復  
の目的からいへば、  
要するものは、  
緊縮財政である。

實力の生活

に歸らねばならぬ  
速かに金解禁を斷行して  
三菱銀行取締役 山室宗

第四年度の財界は金銀業の隆行  
 第四年度に實現する否かかによ  
 り相違大なる影響を生ずること  
 なる。それで四年度財界の動向  
 金融の解明と經濟の變遷如何の關  
 係を論ずる。

金の運用を人事に即して  
 金の日本流弊を大つて  
 かりてゐる状態である。銀行



試筆  
小堀鞆音圖伯筆

<p>新名三良</p>	<p>咸南學校組合附員</p>	<p>森田秦祐</p>	<p>咸南西湖津</p>	<p>平澤德七</p>	<p>咸南西湖津公立小學校</p>	<p>城戶龜藏</p>	<p>咸南與南公立小學校</p>	<p>職員一同</p>	<p>咸南與南公立普通學校</p>	<p>職員一同</p>	<p>咸南與南公立普通學校</p>	<p>明治屋</p>	<p>和洋菓子店 電話五六五番</p>	<p>加藤商店 電話七三三番</p>	<p>寶州里安三鐵店</p>
<p>飛松亭 調本金吉</p>	<p>咸南豐山館</p>	<p>御膳部</p>	<p>咸南洪原郡廳</p>	<p>職員一同</p>	<p>咸南洪原郡廳</p>	<p>池邊健吉</p>	<p>咸南洪原郡廳</p>	<p>池邊健吉</p>	<p>利原郡廳</p>	<p>同警察署</p>	<p>同普通學校</p>	<p>同郵便所</p>	<p>同西面事務所</p>	<p>同西面事務所</p>	<p>同西面事務所</p>

恭賀新年

倉掛喜丈 <small>喜掛村長</small>	盛岡協同組合員 盛岡學校組合頭員	九貫政二	成田軍醫通	山田蔘藥堂	成田藥山法医院庶務	露野至一	成田藥山法医院庶務	豐山鐵工所	成田藥山法医院庶務	安興商店	洪淳歌	共興株式會社 成田藥山法医院庶務	趙永熙	成田藥山法医院庶務	澤田千代男
西原銀雄	盛南北青郡廳 職員一同	大島鐵造	盛岡北青郡廳局長	外職員一同	成田藥山法医院庶務	清傳吾	外職員一同	共興株式會社 成田藥山法医院庶務	成田藥山法医院庶務	共興株式會社 成田藥山法医院庶務	成田藥山法医院庶務	成田藥山法医院庶務	成田藥山法医院庶務	成田藥山法医院庶務	成田藥山法医院庶務

朝鮮咸鏡南道咸興郡興南  
朝鮮榮業肥料株式會社惠賜荷拔店  
國際通運株式會社取引店  
大阪海上火災保險株式會社代理店  
朝鮮運輸計算株式會社交計部加盟店

富田組  
振聲京城二〇六二番  
私書函第壹號  
富田組陸送部  
興南驛前

咸鏡南道原郡南面  
利原鐵山株式會社  
咸鏡南道金道融合聯合會  
會員一員

咸鏡南道公立尋常小學校  
同公立普通學校  
同新上公立普通學校  
同宣德公立普通學校





# 會換新名主紙手新已己

恩田銅吉  
朝野新聞社

松寺竹雄

物部清

野川弘

金銀初則

福永嘉

光延丈成

芳一

井新一

稻山

池田長次郎

田中三吉

佐藤令山

山室辰雄

堀内滿輔

岡常忠

忍田一雄

河川玄秀

大田東祐  
松浦謙助

大田  
西村哲次郎

小野藏三

大久保真敏  
大久保真敏

吉村謙一

高木孝介

平山孝一

吉田田子

上村直親

高橋孝一

文明琦

山口勝

柳修一

須藤素

清水孝一

杉本長市

伊藤孝一

松澤國治

堀内孝一

押原孝一

桑原一郎

釜山  
高橋孝一

井武志

小池英勝

長見道

釜山  
水口孝一

永井十太郎

中谷三郎

北成三郎

松本武

桂登利藏

稲垣孝一

大島英吉

伊原孝一

佐藤孝一

香山弘

大田  
龜山孝一



平北中江鎮郵便局 局員一同	中江館 電話一〇〇番	平北中江鎮 間延事務所 職員一同	田舎方銀次郎 平北中江鎮	山口寫眞館 電話二二番	佐藤商店 電話三二一番	梅井商店 電話一四番	濱本商店 電話一〇番	正木政次郎 電話八番	一萬商店 電話三三番	古用旅館 電話一五番	古屋小間物店 電話一五番	來栖商店 電話一五番	福壽美旅館 電話一五番
高山商會 金島根	李善植 電話一〇番	宋尚珍 電話一〇番	三木加九郎 電話一〇番	金澤俊 電話一〇番	職員一同	北平 合組融金鎮山高	池本常一 電話一〇番	高山鎮郵便局長	池本邦雄 電話一〇番	春京 電話一〇番	山本長男 電話一〇番	山本長男 電話一〇番	山本長男 電話一〇番

新義州常盤町七 株式丸加商會	新義州 平安漁業株式會社	新義州府本町一番地 澤商店 電話二五三番	新義州承認運送店組合 西村組運送店 末田組運送店 新義州木材運送株式會社	新義州府鴨川町一 鴨江木材株式會社	新義州 平安木材株式會社	平安北道道岩洞 大正水利組合	安東地方事務所 栗野俊一 外各係長一同	滿洲電氣株式會社 安東支店	滿洲安東縣南三條通五丁目 鴨綠江製材株式會社	南滿洲安東縣 鴨綠江製紙株式會社	安東取引所錢鈔株式會社 取引人組合	安東縣六道溝 滿鮮杭木株式會社	安東縣江岸通四丁目 滿鮮製鋼株式會社
-------------------	-----------------	----------------------------	-----------------------------------------------	----------------------	-----------------	-------------------	---------------------------	------------------	---------------------------	---------------------	----------------------	--------------------	-----------------------

吉田忠作 電話一〇〇番	村上硝子店 電話一〇〇番	楠商店 電話一〇〇番	三田政治部商店 電話一〇〇番	菊田寫眞館 電話一〇〇番	新藤印刷所 電話一〇〇番	川勝京城支店 電話一〇〇番	森政吉商店 電話一〇〇番	龍山工作株式會社 郎治常川田長社	長崎屋本店 電話一〇〇番	東海樓 電話一〇〇番	德本商事會 電話一〇〇番	朝鮮火藥 電話一〇〇番	鏡明時堂 電話一〇〇番	江戸川 電話一〇〇番
實榮商會 電話一〇〇番	京屋京樂店 電話一〇〇番	佐倉定吉 電話一〇〇番	近藤商店 電話一〇〇番	金剛堂本店 電話一〇〇番	輝松護謄工業所 電話一〇〇番	上原酒造場 電話一〇〇番	金子製粉所 電話一〇〇番	林菅吉 電話一〇〇番	日韓書房 電話一〇〇番	みのや呉服店 電話一〇〇番	ワタナベ美粧館 電話一〇〇番	同支部 電話一〇〇番	松金 電話一〇〇番	吉岡刀劍店 電話一〇〇番

京城府本町二丁目 北島藥店 電話一〇〇番	日章堂時計店 電話一〇〇番	神林悅太郎 電話一〇〇番	富田屋洋服店 電話一〇〇番	京城府南大門通三丁目 京城運動具商會 電話一〇〇番	德永商店 電話一〇〇番	安田銀行京城支店 益川熊一郎	盛文堂新聞舖 京城長谷町九一 電話一〇〇番	京城美粧院 電話一〇〇番	石原磯次郎 電話一〇〇番	登仙閣 電話一〇〇番	都筑康二 電話一〇〇番	京城府南大門通二丁目 日本タイプライター株式會社 京城出張所 電話一〇〇番	朝鮮皮革株式會社 電話一〇〇番	東洋塗料株式會社 電話一〇〇番
----------------------------	------------------	-----------------	------------------	---------------------------------	----------------	-------------------	-----------------------------	-----------------	-----------------	---------------	----------------	------------------------------------------------	--------------------	--------------------

京城府黃金町二丁目 花園工務所 電話一〇〇番	京城府道金融組合聯合會 京畿道金融組合	町田新聞郁文堂本店 電話一〇〇番	京城印刷組合
京城府南大門通二丁目 京城新町遊廓組合	京城府南大門通二丁目 京城新町遊廓組合	京城府南大門通二丁目 京城新町遊廓組合	京城府南大門通二丁目 京城新町遊廓組合





# 京報

其三



高松宮の生誕

昭和四年三月二十一日に於ける皇太子高松宮の生誕は、皇室の隆昌と国民の幸福とを期するに於ける至極の盛事と爲る。高松宮は、昭和四年三月二十一日、午後一時、皇太子御誕生。高松宮は、昭和四年三月二十一日、午後一時、皇太子御誕生。高松宮は、昭和四年三月二十一日、午後一時、皇太子御誕生。

## 光の藝術

我が映画界を顧みて  
新らしき歩みへ

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

## 名士

出世して居る人が多い



名士、出世して居る人が多い。名士は、出世して居る人が多い。名士は、出世して居る人が多い。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

光の藝術、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。光の藝術は、我が映画界を顧みて、新らしき歩みへ。

謹賀新年

慶北金泉警察署  
職員一同

慶北道立  
金泉醫院職員一同

朝鮮自動車株式會社  
金泉出張所

大邱料理屋組合

大邱  
中等學校長一同

大邱穀物商組合

大興電氣株式會社

片倉製糸株式會社  
大邱製糸所

朝鮮生糸株式會社

山十製糸株式會社  
大邱製糸所

鳥致院  
水曜會員一同

松岡石油組合  
中井留四郎  
中井留四郎

南北棉業株式會社  
鳥致院線綿工場

益田材木店

尾川商會本店

白石爲義

鳥致院營業所

金順化

金順

小野文具店

金城洋服店

丸島運送店

白井素介

運送店

丸島運送店

湖南線長城  
花屋旅館

長城郡各産業團體

論山土曜會







佐藤惣之助

A black and white woodblock print illustration of a man in a patterned kimono standing by a body of water, looking out at a distant landscape with mountains and a small boat. The man is shown in profile, facing left. He has a receding hairline and is wearing a kimono with a small, repeating pattern. His hands are tucked into his voluminous sleeves. The background features a calm body of water with a small boat visible in the distance. On the far shore, there are rolling hills or mountains under a sky with some light clouds. The style is characteristic of Edo-period Japanese book illustrations.

2

の他人々まで、たゞ小左衛門の  
 胆識が、それだけ、響いてゐた。  
 な風で處つて來たが、微かな  
 響きのことは云ふ迄なかつた。  
 「それは、そのまゝに、號式、現  
 の上は上懸が、い、やうに……」  
 それだけをして三衛門へ申さう  
 ところを落着きの、響りには驚か  
 るのを待たした。その後は取返さ  
 したが、翌日の午後からは感、響  
 が、川津浦は荒れて津は霞つてあ  
 った。翌日は晴れた。そして又そ  
 後、又北風となつた。そして又午  
 本が待らず秋の響風、その中に  
 響風がある。響風らしいはれな  
 二回み出した。

*[The following page contains faint, illegible markings.]*

[illegible]